

熊本県阿蘇家畜保健衛生所

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2639-1

TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612



今年の夏は平年並みとの予想ですが・・・牛にとっては？

福岡管区気象台の3ヶ月季節予想では、今年の夏は平年並みの暑さと発表されましたが、年々暑さは増すばかり・・・。阿蘇は比較的涼しいですが、畜舎内はいかがですか？

今回は、特に暑熱と繁殖成績の関係について、述べたいと思います。

1. 暑熱の影響

牛の快適な温度は15～25℃、上限臨界温度は26～30℃といわれています。通常、体の熱発生と損失のバランスで安定性が保たれていますが、著しい気温の上昇によりこのバランスが崩れてしまい、死に至るケースもあります。

夏は、その他の季節より繁殖成績（受精率、着床率及び分娩後の子宮回復など）の悪化や発情行動の微弱化などがおこり、その影響による経済的損失にもつながります。



2. 繁殖成績と暑熱ストレスの関係

暑熱ストレスを受けた場合、体内温度の上昇に伴い卵巣、子宮などの生殖臓器温度も上昇し、卵子形成、受精・着床が影響を受けます。また、ホルモン分泌、卵子の発育、黄体形成にも影響し、さらには採食量の減少に伴う栄養不足などから発情の微弱化・見逃しが起こり、AI（人工授精）回数増加＝繁殖成績の悪化につながります。AI実施後の3～4日間の体温管理は受胎率に関するとの報告もあります。夏場のET（受精卵移植）活用も対策の一つになるかもしれません。

3. 夏場の繁殖率低下防止にむけた対策

入る熱を抑制する

- 屋根の日射反射率を高くする（石灰塗布）
- 断熱材の利用
- よしず、寒冷紗、屋根散水

畜体からの放熱を促進する

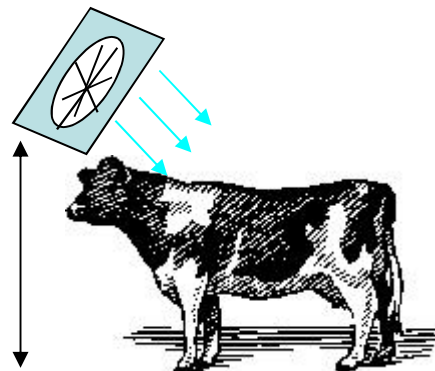
- 送風機（送風機の向き（床面に対し30°、高さ3m、間隔4m）
- 扇風機（出来るだけ低い位置で肩を中心に）
- 換気扇（換気扇を清掃するだけで風力が50%アップ）
- ミスト散布（頻度に注意！）
- 毛刈り

牛舎内で発生する熱を抑制する

- 堆肥を牛舎外に排出する

ITを活用した個体管理

- 牛温計、牛歩など



暑熱対策は、温度管理だけでなくビタミン・ミネラル補給、新鮮な水・良質な粗飼料給与など一般の飼養管理が重要です。また、畜舎内温湿度記録（畜舎の牛の高さに温湿度計を！）、個体体温測定などによる早めの対応も重要です。

台湾で牛の口蹄疫（A型）が発生しました

毎月20日は飼養衛生管理基準の自己チェックおよび農場消毒を行う日です。口蹄疫や鳥インフルエンザ、PED等の家畜伝染性疾病の侵入を防ぎ発生を予防するためには、地域一帯の衛生水準を上げる事が重要です。

農場を守るため、**20日の飼養衛生管理の自己チェックと消毒を習慣化**させましょう！

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。

下記アドレスもしくはQRコードより、登録用ホームページへ！

<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>



近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	韓国	3月3日～4月28日	豚、牛	O
	台湾	5月14日	牛	A
高病原性 鳥インフルエ ンザ	台湾	5月9日～5月16日	鶏	H5N2
		5月23日～5月25日	鶏	H5N2
		5月28日～6月1日	鶏、がちょう	H5N2
		6月5日～6月9日	鶏	H5N2
	中国	6月7日～6月9日	鶏	H5N1

7月1日現在